

令和4年度第2回 介護施設SAFE協議会 労働局説明資料

本協議会の今後の展開

埼玉労働局労働基準部健康安全課
課長 繁野 北斗

1. これまでの取組
2. 本協議会の今後の展開
 - (1) 構成員の募集
 - (2) 安全衛生活動取組状況等の確認
 - (3) 安全衛生方針の策定
 - (4) 安全衛生計画の策定
 - (5) 安全衛生活動の評価・改善
 - (6) 取組事例の共有・発信
 - (7) 支援協力事業者の募集・支援施策
の紹介・導入

1.これまでの取組

課題の共有

- 介護施設において労働災害が増加している状況、特に増加する転倒や腰痛などの行動災害がどの作業で発生しているかなど、介護施設における安全衛生の課題を共有

取組事例の紹介

- 介護作業のICT機器導入事例による作業改善事例
- 中央労働災害防止協会の中小規模事業場安全衛生サポート事業の導入事例

取組内容の発信

- SAFEコンソーシアムの取組であるアワードへの応募・発表（予定）
- SAFE協議会の取組の発信（新聞、業界紙など）

2.本協議会の今後の展開

協議会の方針

- 構成員は、安全衛生活動に関するP D C Aの各段階に応じて、協議会へ報告する
- 労働局及び支援協力事業者は構成員の安全衛生活動に対する支援を行う
- 協議会は、構成員が抱える共通の課題を課題として設定するとともに、課題を踏まえた協議会目標を設定し、取組の進捗確認、評価、改善を行う

構成員の安全衛生活動に関するP D C A

- ・現状把握
- ・安全衛生方針の策定
- ・安全衛生計画の策定

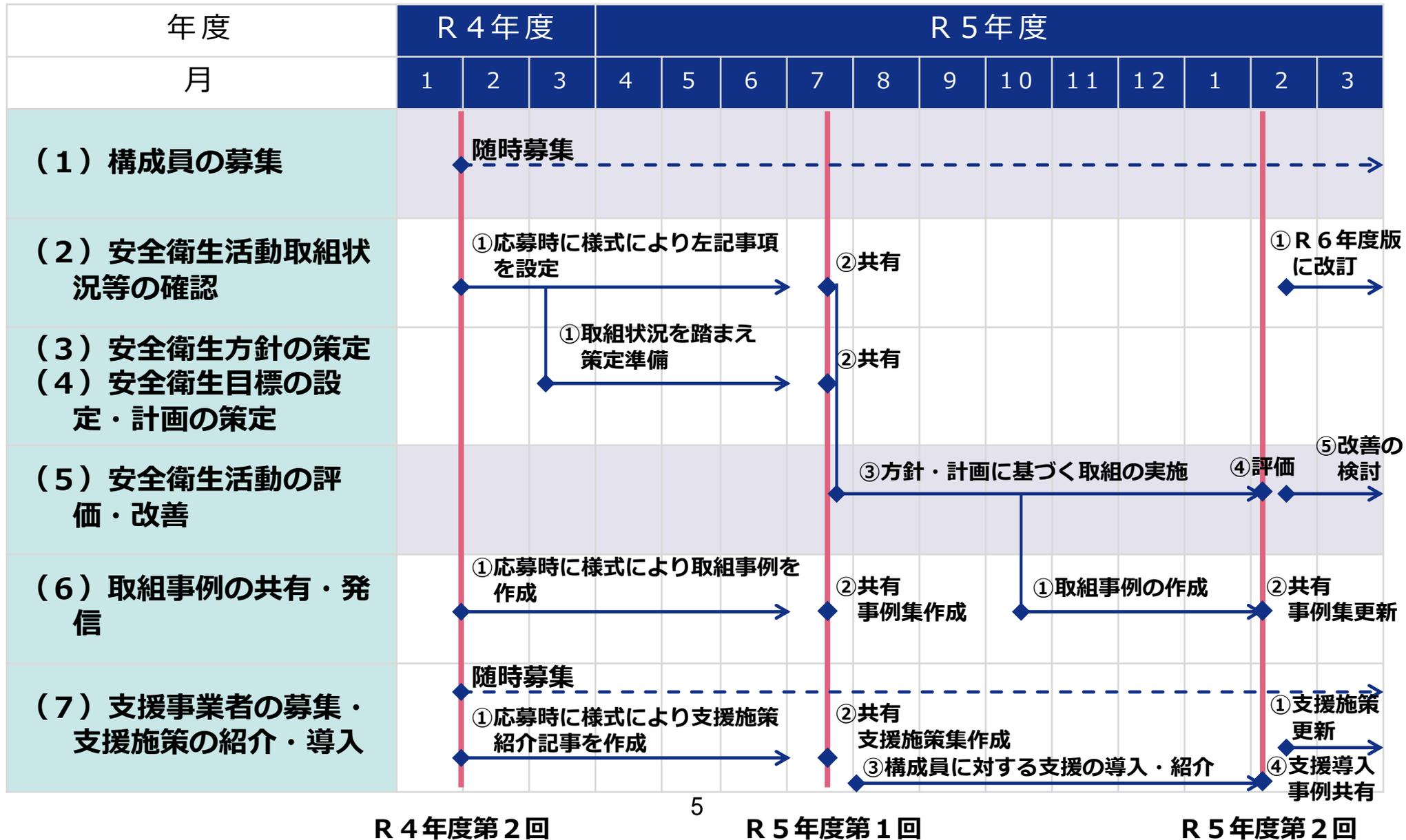
- ・計画に基づく取組の実施



- ・安全衛生計画の改善
- ・安全衛生活動の改善

- ・安全衛生活動の評価

2.本協議会の今後の展開



2 (1) 構成員の募集

概要

- 協議会の設置要綱で定める構成員について、構成員の協力のもと、埼玉県内の安全衛生水準の向上を図ることを目的として、同協議会の構成員の募集を行う。

要件

- 次の要件の全てを満たす事業者であること。
 - (1) 埼玉県内の小売業又は介護施設で安全衛生活動に**積極的に取り組む意欲のある事業者**であること。
 - (2) 申込者が実施した**安全衛生活動を構成員間で共有することに同意**いただけること。
 - (3) 申込者が実施した安全衛生活動の内容、**協議会での活動を積極的に発信することに同意**いただけること。

申込方法

- 下記の提出書類を下記申込先あて、メール又は郵送により送付

- (1) 別紙1 埼玉県SAFE協議会構成員申込書（必須）
- (2) 別紙2 安全衛生活動取組状況等確認表（必須）
- (3) 別紙3 安全衛生活動事例紹介様式（任意）



【様式掲載先】 https://jsite.mhlw.go.jp/saitama-roudoukyoku/hourei_seido_tetsuzuki/anzen_eisei/safe.html

【申込先】

埼玉県SAFE協議会事務局（埼玉労働局労働基準部健康安全課）

〒330-6016 埼玉県さいたま市中央区新都心11-2 L Aタワー15階

電話：048-600-6206 メール：kenkouanzenka-saitamakyoku@mhlw.go.jp

2 (2) 安全衛生活動取組状況等の確認

概要

- 各構成員が、自身の安全衛生水準、安全衛生活動の取組状況を確認したうえで、安全衛生方針、安全衛生計画及び安全衛生目標の策定を行う。

記入方法

- 申込者の申込単位に応じて、申込者の安全衛生活動の取組状況を記入する。

活用方法

- 各種取組状況は、集計した結果を次回協議会の資料として公表（構成員毎の数値は非公表）
- Q9の「安全衛生に関する課題」、Q10の「今後重点的に取り組む内容」はとりまとめて、次回協議会の資料として公表（構成員毎の記載内容をわかる形で公表）
- 上記を踏まえ、次回協議会において、協議会としての課題の設定、目標の設定、取組計画の策定を行う

2 (3) 安全衛生方針の策定

安全衛生方針とは

- 事業場における安全衛生水準の向上を図るための安全衛生に関する基本的考え方を示すもの

様式例（詳細は別紙）



〇〇株式会社
安全衛生方針

会社
□□

当社は、従業員の安全と健康の確保が企業活動の基盤であると認識し、以下の方針を定め、経営者、従業員一丸となって、安全で快適な職場づくりに取り組みます。

1. 安全衛生活動の推進を可能とするための組織体制を整備し、責任の所在を明確にする
2. 全ての従業員に対し安全衛生確保に必要かつ十分な教育・訓練を実施する
3. 自主的な安全衛生活動を推進し、職場の活性化を図る
4. 安全衛生関係法令を遵守するとともに、必要な事業場内ルールを設け、その遵守を図る
5. 具体的な安全衛生計画を策定し、取組の実施、評価、改善を継続的に行う

令和 年 月 日

〇〇株式会社 代表取締役社長 〇〇 〇〇

安全衛生方針には次の事項を含めるようにしてください。

- 労働災害の防止を図ること
- 労働者の協力の下に、安全衛生活動を実施すること
- 法令・事業場内ルール等を遵守すること
- 安全衛生計画に従い継続的な取組を実施すること

2 (4) 安全衛生目標の設定・計画の策定

安全衛生目標とは

- 安全衛生活動取組状況等確認表でまとめた課題や、職場内の危険性または有害性の調査結果を踏まえ、一定期間において達成すべき到達点を示すもの

安全衛生計画とは

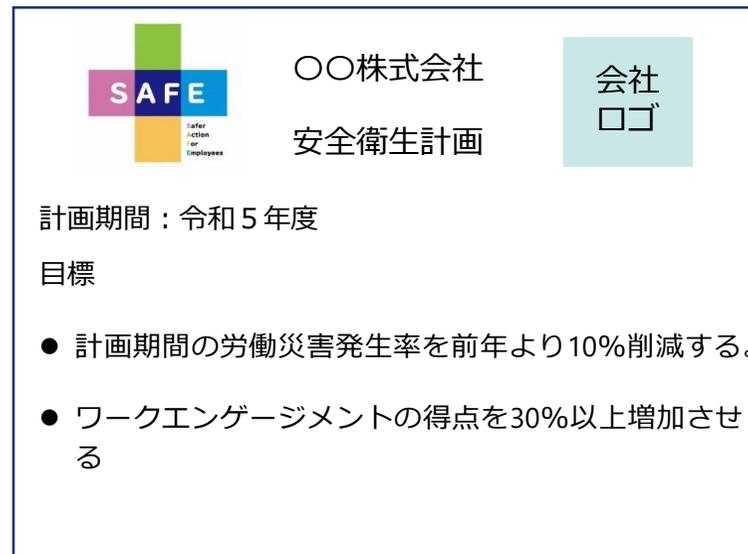
- 安全衛生目標を達成するための具体的な実施事項、日程等について定めるもの

様式例（詳細は別紙）

安全衛生計画には次の事項を含めるようにしてください。

- 具体的な措置の内容・実施時期
- 日常的な安全衛生活動の実施事項
- 安全衛生教育・健康教育の内容・実施時期
- 安全衛生計画の期間

詳細は別紙をご確認ください。



The image shows a sample layout for a Safety and Health Plan. It includes a logo with the word 'SAFE' in a cross shape, the company name '〇〇株式会社', and the title '安全衛生計画'. Below this, it specifies the plan period as '令和5年度' and lists two goals: reducing the occupational disaster occurrence rate by 10% and increasing work engagement scores by 30%.

SAFE
Safety
Action
for
Employees

〇〇株式会社
安全衛生計画

会社
□□

計画期間：令和5年度

目標

- 計画期間の労働災害発生率を前年より10%削減する。
- ワークエンゲージメントの得点を30%以上増加させる

2 (5) 安全衛生活動の評価・改善

概要

- 策定した安全衛生計画で定める重点実施事項ごとに評価、指摘事項、指摘事項の原因、改善方針、改善内容等の洗い出しを行う。

様式例（詳細は別紙）

	指摘事項	指摘事項の原因	改善方針	改善内容	改善完了 (予定) 日	確認及びフォローアップの必要の有無

2 (6) 取組事例の共有・発信

HP
QR

所在地 : 埼玉県〇〇市□□
連絡先 : 〇〇-〇〇-〇〇
業種 : 〇〇業 (申込書に合わせる)
労働者数 : 〇〇名

事業内容

- 文章が少ない場合は1カラム (2段落に分けない) でレイアウトする方法も良いでしょう。
- 本文サイズは推奨14ptサイズで12pt~16ptまで、文字列は左揃えで行間は行間のオプションより倍数指定で1.3倍に指定されています。

事業場の写真など

安全衛生活動の内容

1 イチオシの取組



- 記載する取組を「転倒対策」「腰痛対策」「健康保持増進対策」で該当するマークをすべて残してください。

2 その他の取組



- 本文サイズは推奨14ptサイズで12pt~16ptまで、文字列は左揃えで行間は行間のオプションより倍数指定で1.3倍に指定されています。

活動の写真など

成果・コメント

- 取組を進める上での工夫や他の事業者が取り組む上での留意点などを記載してください。
- 活動の成果についても記載するとよいです。

安全衛生活動の取組で認定・評価されている

- 健康経営認定
- 安全衛生優良企業認定
- SAFEコンソーシアム
- スポーツエールカンパニーのロゴマーク・写真など

2 (7) 支援事業者の募集・支援施策の紹介・導入

概要

- 埼玉県SAFE協議会の活性化を図り、埼玉県内の小売業及び介護施設における安全衛生水準の向上を図ることを目的として、同業種の安全衛生活動を支援する事業者で、協議会の運営に協力いただける事業者の募集を行う。

想定する支援・協力の例

- 産業保健活動（健康診断後の面接指導、産業医派遣など）の支援
- 運動習慣定着支援プログラムの導入支援
- 各種作業支援機器の導入支援
- 各種安全衛生活動の効果実証（支援者が実証・構成員が導入）
- 健康管理支援アプリの導入支援
- 健康課題の見える化支援 など



〇〇株式会社

安全衛生方針

会社
ロゴ

当社は、従業員の安全と健康の確保が企業活動の基盤であると認識し、以下の方針を定め、経営者、従業員一丸となって、安全で快適な職場づくりに取り組みます。

1. 安全衛生活動の推進を可能とするための組織体制を整備し、責任の所在を明確にする
2. 全ての従業員に対し安全衛生確保に必要なかつ十分な教育・訓練を実施する
3. 自主的な安全衛生活動を推進し、職場の活性化を図る
4. 安全衛生関係法令を遵守するとともに、必要な事業場内ルールを設け、その遵守を図る
5. 具体的な安全衛生計画を策定し、取組の実施、評価、改善を継続的に行う

令和 年 月 日

〇〇株式会社

代表取締役社長 ○○ ○○

(様式例)

作成日：●年●月●日

●年度安全衛生計画

株式会社〇〇 〇〇事業所

安全衛生 目標	1 計画期間の労働災害発生率を前年より10%削減する。 2 ワークエンゲージメントの得点を30%以上増加させる
------------	--

重点実施 項目	内容	実施目標	実施部門 ・担当者	計画 フォロー	スケジュール												
					4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
設備の安全 化	(1) 転倒危険箇所の見える 化 転倒危険箇所を特定しすべて	全ての箇所を見える化	総務担当者	本社・本 部			準備	実施							効果 検証		
													
													
安全衛生教 育の実施	(1) 雇入れ時等教育	該当者全員に実施	総務担当者	本社・本 部	●						●						
	(2) 腰痛予防教育の実施	従業員全員に実施	グループ長	本社・本 部	●			●			●			●			
													
職場自主活 動の推進	(1) KY活動の実施 始業時前ミーティングを活用 したKYT活動の実施	始業時前KYを1回/日実 施する。	各グループ	安全衛生 推進課	準備	実施											
													
													
健康診断の 実施													
													

(様式例)

作成日：○年○月○日

安全衛生活動の評価・改善報告書

株式会社○○ ○○事業所

重点実施項目	指摘事項（評価）	指摘事項の原因	改善方針	改善内容	改善完了（予定）日	※確認及びフォローアップの必要の有無
設備の安全化	(1) 転倒危険箇所 の見える化 ・見える化を行っ たものの従業員の 転倒事故が発生し たこと	・注意喚起の表示 が見えづらくなっ ていた ・表示が風景化し て、従業員への注 意喚起ができなく なっていた	・従業員MTGを行 い、より注意喚起 が図れる絵表示に 改善	・改善した絵表示 を掲示	●年●月●日	確認済み フォローアップ不要

安全衛生教育の実 施	(1) 雇入れ時教育
	(2) 腰痛予防教育 の実施

職場自主活動の推 進	(1) KY活動の実 施 始業時前ミーティ ングを活用した

健康診断の実施
...

※「確認及びフォローアップの必要の有無」は本社・本部担当者など、監査を行う担当者が記入する。